

センターニュース Center News

私たちは、質の高い医療の実践を通して社会に貢献します。

発行者／帝京大学ちば総合医療センター 千葉県市原市姉崎3426-3 TEL.0436-62-1211(代表)
URL <http://www.med.teikyo-u.ac.jp/~chiba/>

Vol. **123**
2022年8月



外来診療の手続きについて

■診療科目(23科目)

内科 循環器内科 脳神経内科 外科 整形外科 産婦人科 小児科 眼科 耳鼻咽喉科 皮膚科
泌尿器科 メンタルヘルス科 放射線科 脳神経外科 麻酔科(※) リハビリテーション科
心臓血管外科 形成外科 歯科口腔外科 消化器外科 病理診断科 消化器内科 救急科

■初診の方法(当センターに初めて受診される方)

本館1階、初診受付にて診療申込書をご記入のうえ、保険証(紹介状・各種公費負担受給者証をお持ちの方は一緒に)・身分証明書(写真付き)を添えてお申し出ください。

受付時間 平日 8:30~14:30 ※皮膚科・形成外科・歯科口腔外科・整形外科 8:30~11:30 / 脳神経内科 水曜日 11:00~
(休診:皮膚科 火曜日 / 形成外科 火・木曜日 / 整形外科 水曜日 / 脳神経外科 木曜日 / 歯科口腔外科 金曜日)
メンタルヘルス科 水曜日午後 / 脳神経内科 火曜日 / 眼科 木曜日

土曜日 8:30~11:30 ※形成外科・歯科口腔外科・脳神経内科 8:30~10:30
(休診:皮膚科・眼科 / 形成外科 第1・3・5土曜日休診)

眼科 完全予約制 / 皮膚科 初診患者は完全予約制 / 整形外科の土曜診療は原則予約制

■初診受診についてお知らせ

皮膚科・眼科では医師の減員に伴い初診患者さんにつきましては、他院より紹介状をお持ちの患者さんのみの受付とさせていただきます。ご迷惑をおかけ致しますが、ご理解ご協力の程お願い申し上げます。

■選定療養費についてのお知らせ

初診時選定療養費...5,500円(税込)

紹介状を持たずに当センターを初診で受診される場合に、保険診療分と別途ご負担いただく費用

再診時選定療養費...2,750円(税込)

病状が安定し、当センターがかりつけ医への紹介を申し出ても、引き続き当センターを受診希望される場合に、保険診療分と別途ご負担いただく費用

■再診の方法(2回目以降の診察の場合)

再来受付機にて受付後各々の受診科の受付に診察券と受付票をご提出ください。

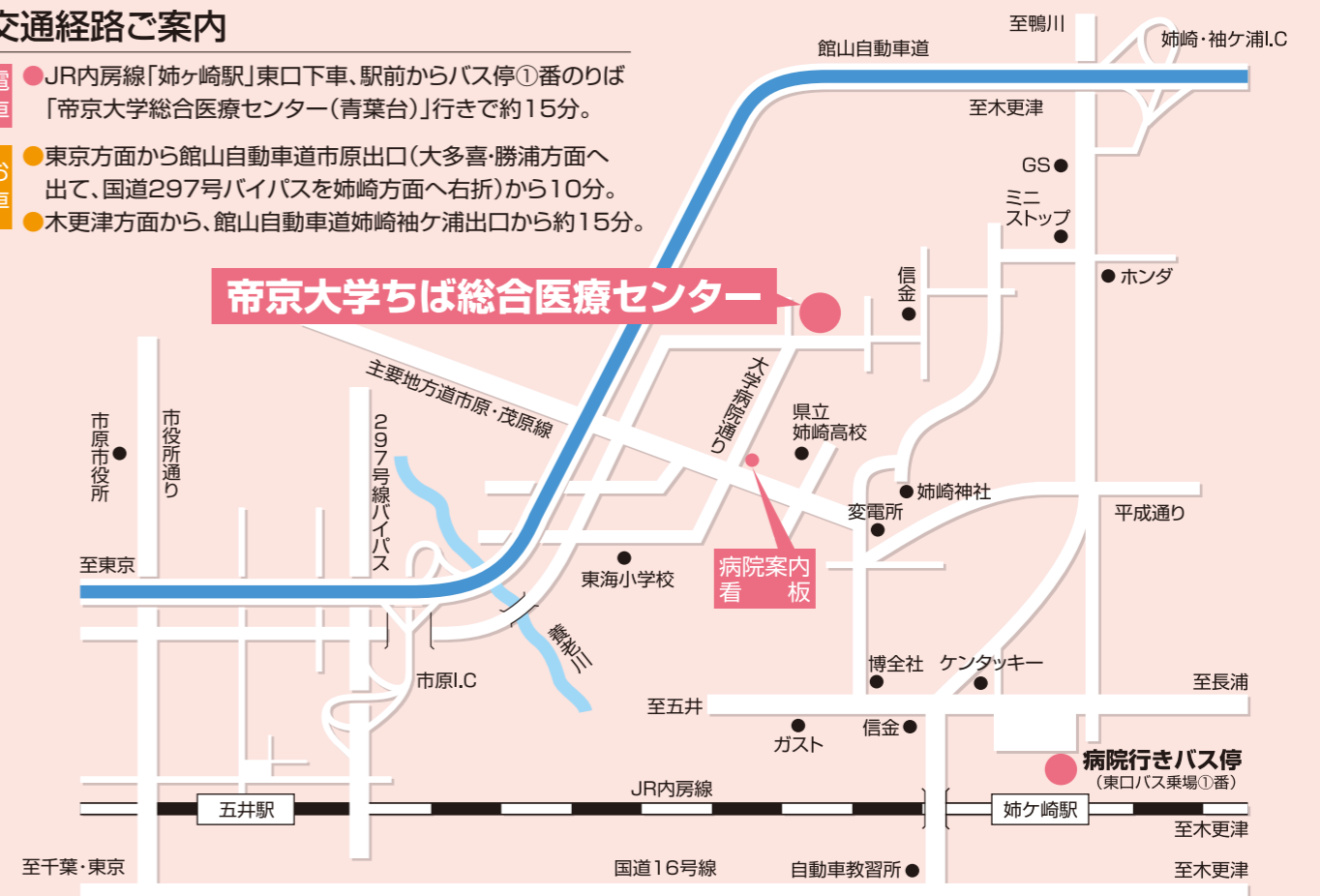
再来受付機の受付は診察券が必要となりますので、必ずご持参ください。

受付時間については、予約制となっている科がありますので、受診されている科の受付でご確認ください。

■休診日 日曜日・祝日・年末年始(12月29日~1月3日)・創立記念日(6月29日)

交通経路ご案内

- 電車** ●JR内房線「姉ヶ崎駅」東口下車、駅前からバス停①番のりば「帝京大学総合医療センター(青葉台)」行きで約15分。
- お車** ●東京方面から館山自動車道市原出口(大多喜・勝浦方面へ出て、国道297号バイパスを姉崎方面へ右折)から10分。
- 木更津方面から、館山自動車道姉崎袖ヶ浦出口から約15分。



新入職員 3カ月を振り返って

5月、就職後2カ月目となり2022年度新入職員への辞令交付がありました。辞令交付を受けた新入職員に看護職としての意気込みを確認しました。
新入職員51名、患者さんに寄り添えるように、そして、確かな看護を提供できるように「生懸命頑張っていますので、皆様どうぞ応援よろしくお願いします。」

【5A病棟】

「笑顔で居ます」
村岡淳帆
入職当時より笑顔で過ごす時間が増えてきました。辛い時もあるけれど、笑顔で居続ける看護師でありたいです。

【成長を実感】

今關遥菜
配属されたころに比べると自分の成長を実感でき、嬉しく思います。これからも笑顔で頑張ります。

【ありがたうを助むに】

大飼裕葵
まだ、出来ないことが殆どで、辛くなる時もありますが、患者さんへありがたうと言いつつ頂けると気がとても癒しています。

【まだまだできないことだらけ】

中村輝美
出来る事も増えてきましたが、出来ないことや分からないことも少しずつ増えて辛いです。1つ1つ進歩していけるように頑張ります。

【私の活力】

佐々木桜花
日々、失敗の連続と勉強です。4月の自分よりも出来ることが増え、患者さんの笑顔が毎日の活力になっています。

【6A病棟】

「努力や学びの姿勢を学ばない」

塚原健
日々先輩方に指導して頂き、出来る事も増えてきました。悩んだり、落ち込む事もありますが、努力や学びの姿勢を忘れずに取り組んでいきます。

【成長している日々】

赤石遥香
3カ月が経ち、出来る事が増えてきました。不安や緊張、落ち込む事もありますが、日々成長できるような勉強に励んでいきたいです。

【やりがいのある看護のために】

佐藤白朗那
勉強の日々ですが、とてもやりがいのある仕事だと思っています。多くの学びを学び、頑張ります。

【より良い看護を目指して】

塚越萌
入職時は何もわからなかったが、できることが増えてきました。より良い看護ができるように頑張っていきます。

【7A病棟】

【元気に頑張る】

田中真之
確認事項を二から見直すことの大切さに気づきました。病棟では元気よく挨拶できるように頑張っていきます。

【元気の源】

後藤はるか
慣れないことが多いですが、患者さんが元気になっていく姿を見て私も元気を貰っています。一人前の看護師になれるよう頑張ります。

【丁寧な看護】

北平泰世
私は、日々先輩の方々に教えて頂きながら一人一人の患者さんを丁寧に看護できるよう心掛けて頑張っています。

【やりがいをもちたい】

宮下碧海
少しずつできることが増え、患者さんの笑顔や元気になる姿に強くなり、やりがいを感じています。より良い看護を目指して頑張ります。

【看護を楽しんでいます】

坂上真琳
看護技術や日々の援助が自立してできるようになってきました。できることが増えていくのも楽しんでいます。

【自立を目指して】

中村葵
日々の看護業務を覚えたり、自立してできる技術項目を増やせるように先輩看護師に指導していただきながら頑張っています。

【8A病棟】

【これからも頑張る】

市原茉奈
できることが少しずつ増えてきましたが、知識や技術の未熟さを痛感する毎日です。日々、勉強と経験を積み頑張りたいです。

【笑顔が見たい】

小川乃愛
毎日、患者さんの笑顔を見るのが励みになっています。患者さんのためにもっと多くの知識や技術を身につけていきたいです。

【充実した毎日】

十良澤未有
憧れていた看護師になり、毎日学ぶことが多く充実しています。これからも精進していきたいです。

【自覚と責任と優しさ】

清宮千聖
この3カ月、看護師としての自覚と責任を学ぶことができた。今後も、責任と優しさを提供できる看護師を目指していきたい。

【私の喜び】

廣瀬幹太
学生の時にはできなかった技術や家族との関わりなど多くのことを経験することができ、入職してすぐの時点でも看護師になれたという喜びが増えています。

【9A病棟】

【3カ月間の成長】

星志保里
知識や技術も未熟で落ち込む事もありますが、先輩方のご指導の下少しずつ出来る看護技術も増え、やりがいを感じる日々です。

【3カ月を通して】

齋藤千夏
入職したばかりは初めての環境で不安も多くありましたが、3カ月たった今は少しずつ出来る事も増え、毎日充実しています。

【患者さんのためにできる事】

村松瞳
上手いかなということもありますが、少しずつ出来る事が増えました。患者さんに出来ることを考えながら成長していきたいです。

【3カ月の成長】

小川奈生
入職後3カ月が経過し、1つずつ出来る事が増えて嬉しく思います。慣れも大事ですがこれからも緊張感を持って看護していきたいです。

【患者さんとの出会いを通して】

中村瑞稀
多くの患者さんとの出会いを通して看護師としての出会いを通して看護師としてのやりがいを実感しました。今後も思いやりを持って関わって行く事を心掛けます。

【3カ月間の学び】

宮本輝
慣れない仕事や、不安なことが多くありますが、先輩達のご指導下さり、毎日1つ1つ学び、仕事へ励むことができています。

【100】

【看護ができる喜び】

本田まや
夜勤にも慣れ始め、出来ることもさらに増え、自分がやることが看護師らしく思えて嬉しく思っています。

【責任】

堀川明香里
段々と自分で出来る事が増えてきました。その度に1つ1つ責任が増えてきて、今までにない重圧と緊張感の中、少しでも患者さんのために何かができるよう頑張っています。

【責任とやりがい】

和泉千夏
責任が重く大変な職業だと痛感する毎日ですが、それ以上のやりがいがあると感じています。

【患者さんのために】

増子優月
4月に比べてできることが増えたので、患者さんにできることをもっと増やしていきたい。

【5B病棟】

【理想の看護師を目指して】

牛山真希
出来る事も増え、患者さんに関わる機会が増えて嬉しく思います。理想の看護師に近づくために日々努力していきたいと思えます。

【あつあつ間の3カ月】

佐倉叶絵
毎日があつあつ間でしたが少しでも自分のできることが増えやりがいを感じています。これからも頑張ります。

【やりがい】

染谷愛梨
大変なことや辛いこともありましたがそれ以上にやりがいを感じるものが多くありました。これからも患者さんのために頑張ります。

【3カ月を過ぎて】

田中美月
情報収集や報告が以前より出来るようになってきました。まだ、できないことを先輩に教えてもらい出来る事を増やしたい。

【出来る事を増やしたい】

原子咲葉
まだ、勉強した知識を活かすことが難しく思います。もうアセスメント力を身につけられるように頑張りたい。

【8B病棟】

【3カ月を振り返って】

伊藤あみ
4月には出来る事を増やしたいと思っていたが、少しずつ増えて嬉しく感じている。

【3カ月を過ぎて】

紅林蘭
あつあつ間の3カ月でした。慣れないことも多いですが焦らずに1つ1つ丁寧に頑張っています。

【3カ月を過ぎて】

齊藤梨乃
入職した時は何をしたらいいかわからず、不安でしたが少しずつ出来る事が増え、自分の成長を感じています。

【3カ月を過ぎて】

加藤みゆき
覚えることが新しく、学ぶことがたくさんあり、日々楽しい毎日ですが、看護師として動いているという実感があります。これからも自分なりに成長したいです。

【3カ月を過ぎて】

橋本華子
少しずつ出来る事が増えてきました。まだまだ覚えることは沢山あるので、学びを増やしていきたいです。

【3カ月を過ぎて】

石邑玲奈
嬉しかったことばかりでなく、悩むこともありましたが全てが成長に繋がると考え勉強の日々です。今の気持ちを忘れずに患者さんに関わっていききたいです。

【9B病棟】

【専門職として】

川津七海
看護師は命を預かる仕事であると感じました。専門職としての自覚を持ち、信頼できる看護師になりたいです。

【充実した日々】

山本梨花子
患者さんと接する毎日学びが多いです。これからもたくさん学びを吸収していきたいです。

【ありがたうの力】

金子育海
患者さんと関わらせて頂く中で頂いて頂く「ありがとう」の言葉が今の私の力になっています。

【ナースコール対応】

村松紗帆
入職当時はナースコールに緊張していましたが、患者さんに関わる機会が増えて、やりがいを感じています。

【これからに向けて】

牛山利子
出来ないことがまだ多いですが、日々目標を持ち取り組んでいます。今後もより良い看護を提供できるよう努力していきます。

【新入職員3カ月を振り返って】

小倉夕佳
動き始めて3カ月が経ちました。患者さんからの感謝の言葉が私の心の支えになっています。

【手術室】

星野優香
「少しずつ成長しています」
配属から3カ月、毎日勉強することが沢山ありますが、少しずつできることが増えるのが嬉しいです。

【3カ月振り返って】

峠勇真
少しずつではあるが、器械出しや業務などが出来るようになり、環境にも慣れた。更なるレベルアップが出来るよう努力して行く。

【3カ月を振り返って】

須賀礼依菜
3カ月振り返って、以前より周りの先輩方に、報告連絡相談がしやすい、「コミュニケーション」が取れるようになったと思えます。

【3カ月を振り返って】

高上乃愛
必死に学んで理解を深めて復習して実践してあつあつ間の毎日、苦しさを楽しめる両方がある3カ月でした。



「生懸命頑張ります。皆様どうぞ応援よろしくお願いします。」
お願ひします。

検査部・臨床検査技師
竹田 容満



入職3ヵ月を過ぎて

あっという間に入職3ヶ月が経過しました。私は、臨床検査技師として輸血検査室で働いています。入職してからの3ヶ月は大学で習ったことは勿論、電話対応や製剤の入庫・出庫方法などといった大切な仕事を学びました。最初は与えられた日々の業務を覚えるのに必死でしたが、少しずつ業務にも慣れ、今では充実した日々を送ることができています。慣れない新人の自分を温かな心でお育てくださいました先輩方への感謝は、言い尽くせるものではありません。

その御恩に報いるためにも、検査に臨まれる患者さんに安心を与え、今後も「輸血」という患者さんの生死に関わる業務として安心安全な輸血を提供出来るよう日々向上心を持って精進して参ります。

学生時代は社会人となるため、知識や価値観を身に付けることで精一杯でしたが、これからは、社会人であることを深く自覚し、社会の一員として患者さんを第一に考え、奉仕することをモットーにこれからの社会人生活を充実させていきたいと考えています。

学生時代は社会人となるため、知識や価値観を身に付けることで精一杯でしたが、これからは、社会人であることを深く自覚し、社会の一員として患者さんを第一に考え、奉仕することをモットーにこれからの社会人生活を充実させていきたいと考えています。

リハビリテーション部・理学療法士
石原 和



恵まれた環境

4月より理学療法士として従事し始め、約3ヶ月が経過しました。大学3年次の病院実習を当院にて経験し、憧れの先輩方を見つけたことやスタッフ間の関係性の良さに惹かれて入職しました。

入職してからは部内に同期がひとりもない環境で、疾患への理解や治療内容、リスク管理など知識・経験不足から毎日困っていました。

そんななか「新人である私が働きやすい環境」を作るために先輩方はたくさん相談にのってください、時には担当患者さんのリハビリテーションの進め方についてカンファレンスを開くなど多くのアドバイスをくれ大変勉強になっています。

現在では、右も左も分からないまま実施していた診療業務も対象疾患を限定することで少しずつ理解が深まってきたように感じており、患者さんの個性を踏まえたリハビリテーションを提供できるよう日々奮闘しています。

治療を進めていく中で、できるようになったことを患者さんと一緒に喜び、「ありがとう」といった感謝の言葉をいただくことで理学療法士になって良かったと思います。

憧れの先輩方に早く追いつけるよう、そして患者さんに最善のリハビリテーションを提供できるよう、この恵まれた環境で研鑽を積み、成長し続けていきたいです。



新入職員3ヵ月を過ぎて

当センターに4月に入職した職員の「今まで」とこれからをご紹介します。

医事課・入退院受付係
山本 真也



新入職員3ヶ月を過ぎて

私は、4月から帝京大学の職員として採用されました。医療知識がほとんどない状態で入職したので非常に不安でしたが、係の上司の方々だけではなく、異なる係の上司の方にも業務を丁寧に教えていただき、日々少しずつできることが増えてきていることを実感しています。

入退院受付係では、患者さんや患者さんのご家族の方、業者の方など様々な方々と直接関わるので、1人1人に合わせた対応をするこの難しさを感じています。私の対応が相手にとって最善の対応であるのか日々試行錯誤しながら改善していく中で、「丁寧に教えていただきありがとうございます」などの嬉しいお言葉をいただくことも増えました。

また、医療機関で働くということは事務職だけではなく、医師や看護師、コメディカルや警備員など多種多様な職種の方々とコミュニケーションを通じた連携が重要になることを入職からの3ヶ月で特に実感しました。まだまだ1人でできることは限られていますが、自分自身が成長することで組織全体の向上に繋がっていくようにこれから頑張りたいと思います。

医事課・入院保険係
吉原 大翔



3ヶ月が過ぎて

新入職員として働き始めて、あっという間に3ヶ月が経ちました。入職前は、新しい環境に身を置くことや医療現場で働くということに対して、漠然と不安を抱えていました。入職して1ヶ月目は、新しい環境に慣れることや基本的な業務を覚えることに必死の毎日を送っていました。しかし、入職して2ヶ月目には、職場の環境に少しずつ慣れ始め、逆に新しいことに挑戦していく楽しさで充実した毎日を送っていました。

3ヶ月が経過した今でも覚えることが多々あり、毎日が勉強ですが楽しく充実している部分に変わりはありません。私は覚えることが多く忙しい中でも、今こうして楽しく働くことができるのは、優しく丁寧に指導していただき、失敗してもすぐにフォローして下さる先輩方の存在が大きいと思います。

今は日々の業務を覚えることに手がいっぱいですが、これからも日々の業務をコツコツと積み重ねる挑戦を繰り返して、一人前の職員となり当センターの一員として務めていきたいと思っています。

医事課・初診受付係
折原 大智



新入職員3ヵ月を過ぎて

4月に入職し、医事課に配属され、早3ヶ月が経過しました。入職して間もないころは、聞きなれない医療制度や専門用語が飛び交う現場で、先輩や上司の方々のように働けるようになるのか非常に不安でした。しかし、わからないことを先輩方に聞くと、丁寧に教えてくださり業務内容に対しての知識を増やしていくと、最初は分からなかった制度や用語も少しずつ理解できるようになり、業務一つひとつに対しての気持ち不安から楽しいものへと変化していきました。

そして、先輩と行っていたことを私1人でできるようにになった時や、職場の雰囲気にも馴染めるようになり、1日の流れに慣れてきたため、帰宅後に業務のマニュアル制作などを行っている時は自分が少しずつでも成長出来ていることを実感でき、とても嬉しく思いました。

3ヶ月が経った今でも、まだまだ自分自身のことで精一杯で、ミスをしたり、質問をさせていただいたり迷惑をかけてしまうことが多くあります。この状況を打破するためにも日々の業務から、知識を深め先輩や上司の方々を目標とし、一刻も早く戦力の1人として働けるよう努力していこうと思います。

放射線部・診療放射線技師
荻原 瑠南



入職三ヵ月たった今感じること

幼少の頃より憧れ目指していた医療人として働くことができている喜びを感じながらあっという間の3ヶ月を過ごしました。

初めの3ヶ月は単純撮影の業務を行ってきま。覚えなければいけないことも多い中で技術・知識不足を感じ落ち込み悩むこともありましたが、先輩方から丁寧に指導していただき成長できました。撮影方法だけでなく患者接遇、患者心理や安全に対する配慮について多くの気づきや学びがあり先輩方の視野の広さを改めて尊敬するとともに、私も技術・知識を高め、医療人としての心配りを身につけていかなければと強く感じました。現在はCT検査を担当し、単純撮影とは違った難しさを感じながら勉強の日々を精一杯過ごしています。

先輩方の支えがあり少しずつできることが増えていくことや、患者さんとの関わりの中で「ありがとう」と言っていたときに患者さんのために働くことができていると実感し嬉しく思います。

少しでも早く一人前の技師になれるよう、これから担当するモダリティに関しても努力してまいります。まだまだ未熟ではありますが一層勉強に励み、日々の業務からもたくさんのことを学びながら技術や知識を身につけて、患者さんの抱える検査や治療に対する不安を少しでも緩和できるように患者さんの気持ちに寄り添うことができる技師を目指して頑張ります。

薬剤部・薬剤師
廣澤 琴乃



新入職員3ヵ月を過ぎて

入職してから3ヵ月を過ぎて、最初の頃は慣れないことばかりで不安を感じることも多かったのですが、周りの方々が優しく接して下さったおかげで、少しずつ新しい環境に慣れてきたと感じています。

現在は、主に調剤業務を行っています。処方箋を見ただけでは分からないことがたくさんありますが、その度に自分で調べたり、先輩方に質問したりして、日々多くのことを学ぶことができています。その中で薬剤師として、薬に関する知識を身につけていくことの重要性を実感しています。

これから先、病棟業務なども加わり、更に覚えることや大変なこともたくさんあると思いますが、周りの先生方にご指導いただきながら成長できるように努力していきます。そして、患者さんを第一に考え、適切な薬物治療に貢献できる薬剤師になれるように精進していきたいと思います。

皆さま引き続きどうぞよろしくお祈りします。

教えてドクター

救急科
岡田 昌彦

救急医の仕事



救急医とは「救急科専門医を持った医師」であり「様々な救急患者さんに適切な診断と初期治療ができる医師」と言えます。私たちセンターの救急科の医師も全員が日本救急医学会の救急科専門医資格を所有して診療活動を行なっています。

その活動の場として救急外来・救命救急センター・ICUを中心に、三次救急（初期・二次救急では対応困難な重症重篤患者を診療する救急）患者さんを主な対象として、その診断から手術、集中治療を総合的に行う救命救急型の診療を行なっています。近年の傾向は、自動車

事故などによる重症外傷の患者さんは減少して、高齢者の救急搬送が増加して幅広い分野での内因性疾患の急性期対応のスキルが必要で、当救急科でも外科・循環器・麻酔科・心臓血管外科・血液透析などの全身管理の専門資格を併せ持つ医師が診療をしています。我々は、重症患者を救命するための確実な知識・技術を持ち、それを社会や地域の変化に応じて柔軟に発揮できる救急医として地域の皆様のお役に立てるよう邁進していく所存です。

「もしも」のその時には、我々が全力で対応しますので宜しくお祈りいたします。



8月4日 栄養の日

厳しい暑さが続き、夏も本格的になってきましたね!そんな8月には、**栄養の日(8月4日)**があります。
—なぜ8月4日なの?—

7月31日に栄養改善法が公布され、8月1日に公益社団法人設立日、8月2日に健康増進法が公布されるなど栄養に関連する記念日が多いこの時期に、多くの方に親しみをもっていただくことを目的に制定されました。8(エイト)と4(よん)で「えいよう」の日です。
さて、今月は**夏の旬の野菜**についてお話ししたいと思います!

旬の野菜はなぜいいの?



①栄養価が高い

旬の食材は、他の季節と比べて栄養価が高いです。年中スーパーで見かける野菜もありますが、栄養価は季節によって変化しています。

夏野菜のトマトは6~9月の間に栄養価が高くなり、一番低い時と比べて約1.5倍~2倍の差があります。

②味が濃くて美味しい

他の季節と比べて香りや旨みが豊かに感じられ、味が濃く美味しいのがメリットです。調味料を控えめにしても美味しく感じられる為、糖分や塩分などの摂り過ぎを抑えることができます。

③価格が安い

旬の野菜は生産量が多い為、価格が安くなります。新鮮で栄養価の高い野菜が低価格に入手できるため、お財布に優しく日々の食事に摂り入れやすいことがメリットです。

トマト



トマトに含まれるリコピンは抗酸化作用が高く、同じ抗酸化作用を持つビタミンEの100倍以上あります。リコピンは油に溶けやすい性質の為、ドレッシングやオリーブ油などの油と一緒に摂ると体内への吸収力がアップします。様々な効能が健康や美容の面からも期待されています。

なす



なすには食物繊維やカリウムが含まれています。食物繊維は便のかさを増したり、腸内環境を整える手助けをするため便秘の予防や解消に欠かせない栄養素です。カリウムは余分なナトリウムを排出してくれる働きがあるため、塩分の摂り過ぎによるむくみの解消や高血圧の予防に役立ちます。

オクラ



オクラはビタミンやミネラル、食物繊維などの様々な栄養素を摂ることができ、不足しがちな栄養素の補給にぴったりです。オクラに含まれる葉酸は100gに110mg含まれており、1日に必要な量の約46%を摂ることができます。葉酸は貧血の予防や動脈硬化の予防に役立つ栄養素です。

栄養部だより

担当 三澤純奈



「病院長への手紙」のお答え



ご意見

飲食したり休憩をする場
所が少なくなってきており
とても困っています。

お返事

患者様にご不便をお掛けし大変申し訳ございません。別館2階コンビニエンスストア前に休憩スペースがありますがスペースを確保するため席を減らして対応しております。今後は増やせるよう検討してまいります。

ご意見

家族が入院しお世話になりました。私は病棟に入れないので着替えを届けるだけでしたが皆さんの大変な様子が伝わってきました。医療従事者はかけがえのない存在だと強く感じました。

お返事

貴重なご意見ありがとうございます。コロナ禍はだいぶ落ち着いてきましたが油断はできません。今後も患者さんが安心できる医療を届けていけるよう努めてまいります。

ご意見

いつも予約受診しています。医師や職員の皆様に対して不満はないのですが待ち時間がとても長いです。

お返事

患者様にご迷惑をお掛けし大変申し訳ございません。職員一同で少しでも患者様の待ち時間が減らせるよう努めて参ります。

※いただいたご意見につきましては、原文を忠実に再現しつつ一部簡略化して掲載しております。

ぺんぎんクラブ セミナー開催



ICU

小駒 三千代

2022年6月20日ぺんぎんクラブセミナーが開催されました。

「ぺんぎんは子育て上手」これがぺんぎんクラブという名前の由来です。

結婚・出産・育児の3大イベント後も生き生きと働き続けられるきっかけになればという思いからはじまったぺんぎんクラブセミナーですが、時代の変化もあり、今回は「キャリア」をテーマにしました。

キャリアと聞くと大体の方は仕事での昇進や出世を思い描く方も多いと思います。

しかし、キャリアとは結婚・出産・育児はもちろん、資格、やりがいや働きがいまで、その人の歩みすべてをいいます。

自分の生き方・働き方はもちろん、やりがい、生きがいをもち続けるために、19人の参加者とともに、キャリアについての講義を聞き、結婚・育児真っ最中の主任や、専門の知識と技術をもちばりばり働く認定看護師から体験談を語っていただきました。

参加者からは「自分のキャリアについて考えるきっかけになった」「自分の夢を実現するための道筋ができた」「キャリアについての概念が変わった」「これからもキャリアを重ねていきたい」などの感想が聞かれました。

キャリアをもつことが、その人自身が生き生き活躍できる原動力となります。

人生の主役はあなた自身!
人生のシナリオを描くのもあなた自身!

今セミナーがポジティブにキャリアを重ね、人生をアップデートしながら、カラフルなキャリアデザインを描き続けていくきっかけとなりますように。



カラフルなキャリアデザインを描くために——。